



11/26～11/28

向陽 SSH やんばる研修



～part1～



本校では学校設定科目を柱にした教育課程の研究・開発により科学的探究心を持つ理系人材の育成を図っており亞熱帯地域のフィールド実習を行う事で、「科学的探究心の育成を図る」を更に深化させるため宿泊研修を実施しています。今年度は 9 月に石垣島での研修を企画していましたが台風接近により中止となりましたので代替として沖縄島北部(やんばる)研修を企画し多数の応募の中から16名が選考され2泊3日で研修を行いました。

1日目:JAXA 沖縄宇宙通信所施設 バタフライウォッチング 星空観察



本校出発後、JAXA 沖縄宇宙通信所の施設見学をし国頭村道の駅にて昼食。その後国頭村安波にあります「やんばる学びの森」にて宿泊オリエンテーションを受け、本校教諭の井口先生を講師に同施設内の広場でバタフライウォッチングをしました。その日の夜には生徒達で組み立てた望遠鏡を使って星空観察も行いました。



(はやぶさシミュレーターを操作)



(人生初?の虫取り網で捕獲)



(望遠鏡を組み立て中)

★生徒の感想より★

「私は今まで天体の事について興味が全くなかったけど、今回の研修で講義も聞いて実際に望遠鏡で星空を観察したりして木星や火星などは普通に見えるものなんだなと驚きました。」「宇宙通信所ではパラボラアンテナの働きや宇宙飛行士についてなどは自分から探さないと中々知ることの出来ない内容ばかりで知識として増やすことが出来て良かったです。バタフライウォッチングでは、捕獲数と種類は思ってた以上に少なめで、蝶を追いかけて走ったり逃げないように虫取りカゴに入れたり人生初めての虫取りでとても楽しかったです。」



(星空観察中)

2日目:琉大与那フィールド やんばる野生生物保護センター 奥間川の水生生物観察 野生生物夜間観察

午前中、琉大与那フィールドにて琉球大学農学部の高嶋敦史助教より「世界自然遺産 やんばるの森林の特徴」についてご講義して頂きました。午後はやんばる生物保護センターに移動し、「環境省 レンジャーの仕事:やんばるの自然保護」について学び、奥間川の水生生物観察を行いました。夜には国頭村安波林道における野生生物夜間観察会を行いました。

✿生徒の感想より✿

「今までそこら辺の虫は全部一緒だと思ってたけど、よく見てみると外来生物なんだなあと 1 番驚いたので、夜の探検と、与那フィールドの施設見学が出来てよかったです。」「外来生物だけでなく外来植物もあって適当に人間が持ち込んだ植物のせいで生態系は崩れるしやんばるの森の魅力である多様性も奪われると知り、絶滅危惧種を絶滅させない為にも私たち人間が考えて行動しないといけないなと思いました。」

～次号へ続く～